

交通関係規定

1 登下校について

登下校については、原則として制服で登下校する。

2 自転車通学について

ア 自転車通学生は、許可を受ける。許可の条件は以下のとおり。

- (ア) 防犯登録を行う。
- (イ) 雨天時用のカップを所持する。
- (ウ) T Sマークを貼付する。
- (エ) 2重ロックを所持する。
- (オ) 日没後はライトを点灯する。
- (カ) 通学用の自転車には、必ずステッカー（後方から見てすぐに確認できる場所）を貼り、指定の場所におく。
- (キ) 任意保険に加入する。
- (ク) **S Gマーク、J C F公認マーク、J I Sマーク等の安全性を示すマークが付いたヘルメットを着用する。**

イ 注意事項

- (ア) ドロップハンドル、整備不良の自転車は使用しない。
- (イ) 2人乗り、片手運転、並列進行、スマートフォン・イヤホン等の使用をしない。
- (ウ) 雨天時の乗車は雨合羽を着用し、傘さし運転はしない。
- (エ) 駐輪場では、所定の位置に整理して駐輪する。
- (オ) 無許可で自転車通学をしない。
- (カ) 校外に放置しない。
- (キ) 状況により通学許可を取り消すことがある。

3 原付通学について

ア 以下の条件に該当し、学年会、生徒指導部会で審議し許可された生徒に限り原付通学を認める。

- (ア) 自宅から甲佐高校まで8 km 以上ある生徒。8 km以内でも 自宅まで急な山道や人通りが少ない道を長く通らなければならない生徒。
- (イ) その他、特別な場合は別途審議する。

イ 注意事項（原付通学生）

- (ア) 交通ルールを守る。
- (イ) 通学用の原付は、スクータータイプとする。
- (ウ) 原付は常に整備する。改造不可。
- (エ) 白色のフルフェイスタイプのヘルメット（ステッカー貼付）を着用する。
- (オ) 通学用原付はステッカーを後部車輪の土よけのよく見えるところに貼る。
- (カ) 通学時は学校指定のウインドブレーカーを着用する。女子はズボン（ジャージ）をはく。
- (キ) 自賠責保険及び任意保険に加入する。
- (ク) 原則、通学時以外に使用しない。
- (ケ) 違反等を繰り返し、改善されない場合は原付通学を取り消すことがある。

4 免許取得について

ア 原付

- ウ 普通自動車

工 注意事項

- (イ) 交通違反、事故は直ちに届け出る。